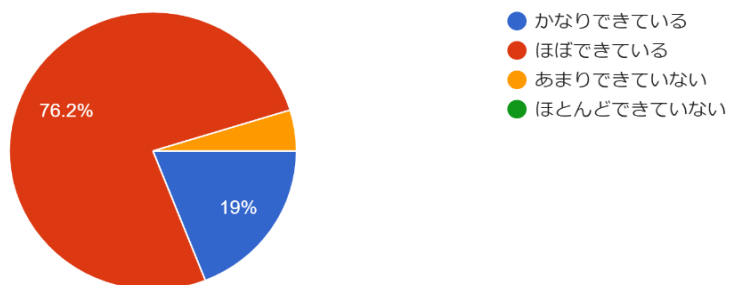
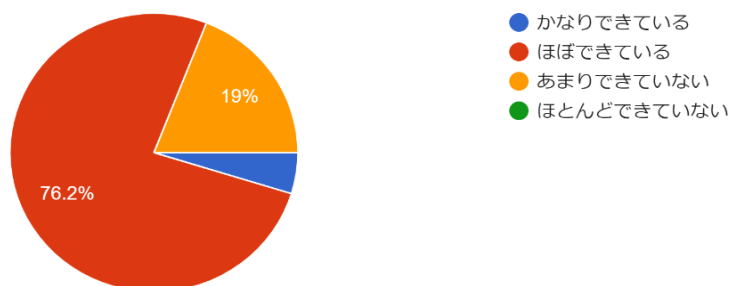


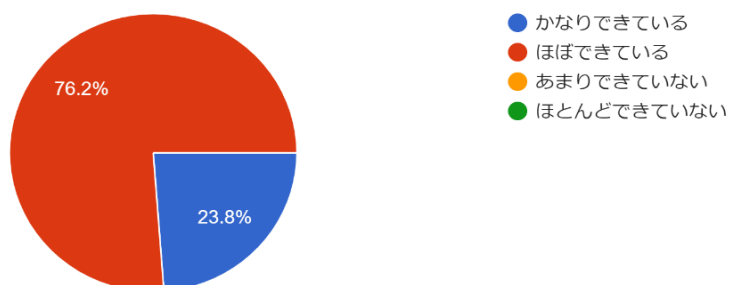
1. 保育の理念・保育目標 1. 常に子どもの最善の利益を考慮して保育に当たっている
21件の回答



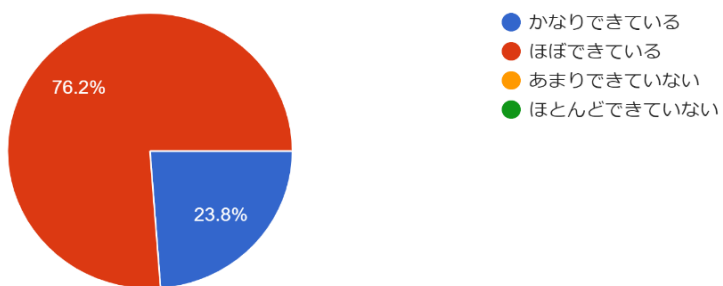
2. 『保育園が目指す子どもの姿』を実現できるような保育計画を立て職員が共有している
21件の回答



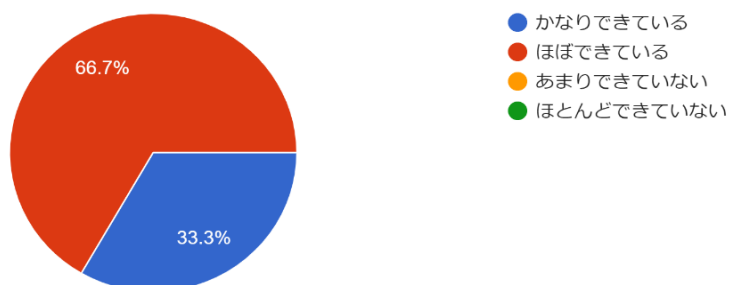
保育内容 1. 一人一人の子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育をしている
21件の回答



2. 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している
21件の回答

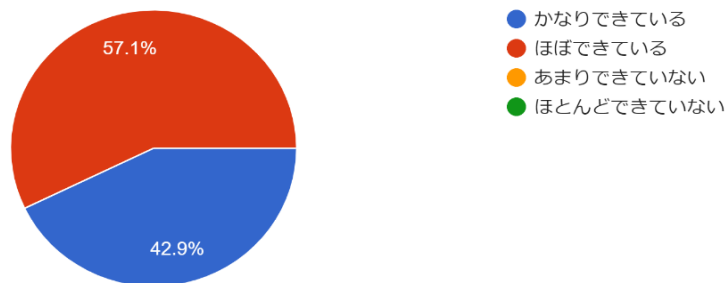


3. 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができるよう、援助を行っている
21件の回答



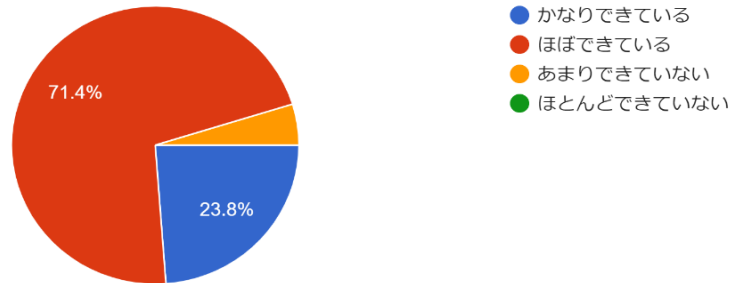
4.子どもと信頼関係を築き、子どもの自己肯定感を育んでいる

21件の回答



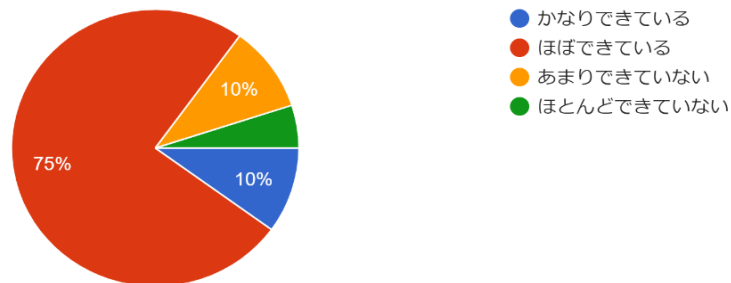
5.配慮が必要な子どもの状況に応じた環境整備し、保育内容や方法を考慮している

21件の回答



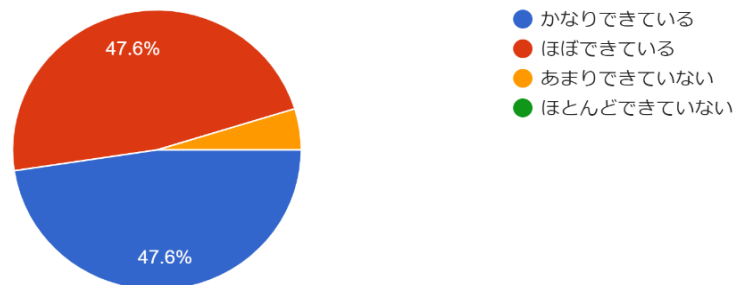
6.就学を見通した保育の内容や方法、保護者の関わりに配慮している

20件の回答



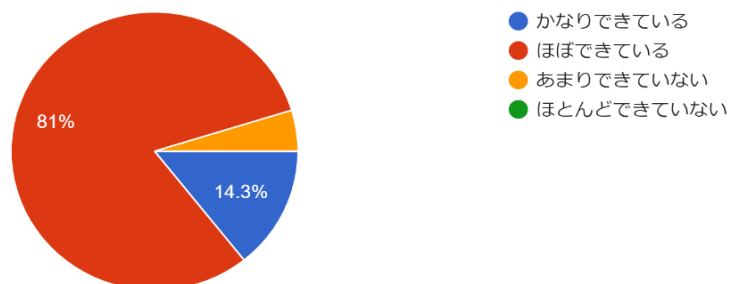
3.健康管理・食事・保護者支援 1.子どもの健康管理を適切に行っている

21件の回答



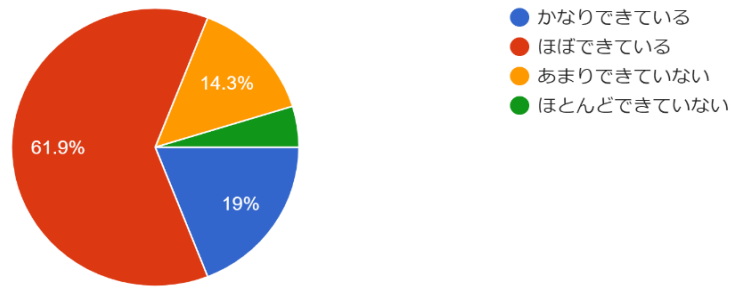
2.子どもが楽しく、落ち着いて食事がとれる環境・雰囲気づくりを工夫している

21件の回答



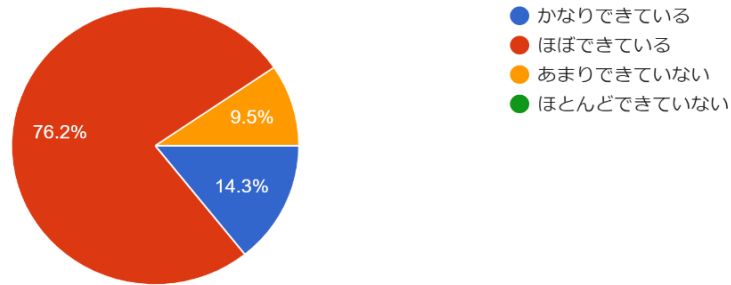
3.日々のコミュニケーションより、保護者との信頼関係を築くよう取り組んでいる

21件の回答



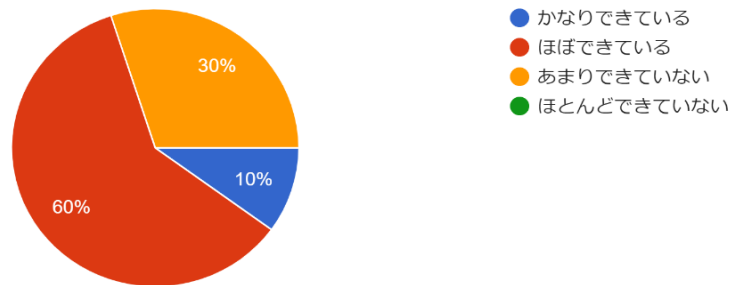
4. 職員の資質向上と責務 1.保育士は子どもに...もにとってモデルになっていることを意識している

21件の回答



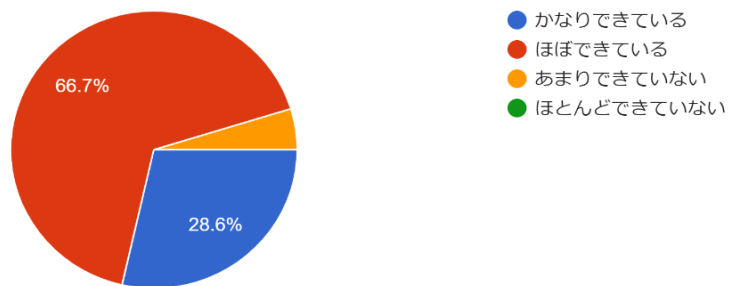
2.園内外の研修及び自己研鑽により専門性を高める努力をしている

20件の回答



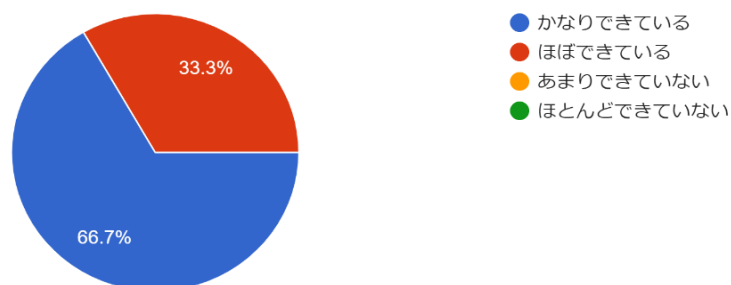
3.報告、連絡、相談を正確・迅速に行っている

21件の回答



4.子どもの情報を適切に扱うと共に、園内で知りえた事柄や情報に対して守秘義務を守っている

21件の回答



【課題・改善策】

- ・配慮が必要な子どもに対して、状況に応じて環境を整備したり、関わり方を工夫していきたい。
- ・保育士の人数確保もしくは定員数を少なめにする

分析と今後の取り組み

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように務めなければならない。」ことが明記されています。このことに基づき、臨時職員、看護師、栄養士等含めた保育に関わる全ての職員を対象に自己評価を実施しました。評価の結果を踏まえ、今後もより良い保育を提供できるよう努めていきます。

【保育理念・保育目標】

法人理念・保育理念・目指す子どもの姿の共有ができていないため、会議・文書で再確認します。

法人理念：共に育み 共に創り 共に生きる 共には一人一人に寄り添うこと

目指す子ども：誰とでも仲良く遊べ、思いやりのある子（思いやり）

夢中で遊べ、最後まで頑張れる子（集中力・頑張り）

自分からなんでもやろうとする子（自主性・創造力）

すべて非認知能力です。これらを育てる土台は、自分のことが好きと思え、自分が大切にされているという自己肯定感です。自己肯定感を育み、少しのことでは折れないしなやかで強い子どもを育てていきたいと思えます。

【保育内容】

子ども一人一人に向き合う保育ができているが、配慮が必要な子どもたち、就学を見通した保育内容・保護者との関りが不十分との評価がある。また、記述でもっと工夫したいとの意見もある。支援するには、発達障害を理解することが第一歩となるため、特化した研修・資格取得の支援を行う。

保・小連携 かけはしプログラムを職員全体で把握し、子どもの姿は到達目標ではないことを理解した上で保育を行う。

【健康管理・食事・保護者支援】

給食を完食できなくてもいいように思えるような環境をつくる。園庭に菜園を作り食育に務める。

保護者とのコミュニケーションは、積極的にとるようにする。令和6年度は、4月に個人面談を実施する。

【職員の資質向上と責務】

自己評価の中で、ほとんどできていない割合が一番高いのが自己研鑽だった。

5年度臨時職員にもzoom研修を行ったが、6年度も継続する。自分が研修したいテーマでのzoom研修が受けられるようにする。また、勤務時間中に受講できるよう配慮する。守秘義務については、ほとんどできているではなく、かなりできているが100パーセントになるよう場面場面で具体的に説明し、個人情報管理を徹底していく。